

# たいいいく

令和4年2月 第125号  
松山市小学校体育連盟  
発行者 中川 祐二

## < 第32回 松山市小学校体育研究発表大会報告 >

第32回松山市小学校体育研究発表大会は、初のオンライン開催となりましたが多数の御参加をいただき、本当にありがとうございました。さて、本連盟が今年度行ってきた研究内容を「令和3年度 研究紀要」に掲載し、各校にお配りしています。ぜひともご覧ください。また、今回の研究発表大会では、三津浜小学校 教諭 宮崎 達也 先生が取り組まれた中学年「ゲーム（ゴール型・タグレジビー）」と、味生小学校 教諭 大下 智穂 先生が取り組まれた中学年「ゲーム（ネット型・テニポン）」の実践研究が発表されました。さらに、愛媛大学教育学部 教授 日野 克博 先生より指導講話をいただきました。その講話の内容について、御報告します。

### 愛媛大学教育学部 教授 日野 克博 先生の指導講話

#### 【コロナ禍の影響 - 子どものたい力向上 -】

##### 【子どもの体力低下の要因】

- 運動時間の減少
- 学習以外のスクリーンタイムの増加
- 肥満である児童生徒の増加

新型コロナウイルスにより拍車がかかった

ピンチをチャンスに！

##### 逆転の発想で・・・

- 低下した分、伸びしろが増えた！
- 運動の大切さを伝えるチャンス！
- 体力回復を強引に進めて運動嫌いをつくらない！  
→子どもが運動したい力を向上させる

自己新賞（自己成長を実感）・・・個別  
集団達成（集団の力で個を）・・・協働

#### 【With コロナ, Post コロナ - ニューノーマルの到来 -】

##### 【With コロナの教育活動】

- リアルな学びの場の活用
  - ・ 新型コロナウイルスへの感染対策  
→保健「感染症の予防」
  - ・ コロナ禍の生活によるストレスの蓄積  
→体ほぐしの運動の活用
  - ・ GIGA スクール構想  
→ICTを活用した課題の発見と解決

##### 【実現すべき「令和の日本型教育」の姿】

- すべての子どもたちの可能性を引き出すための
- 個別最適な学び
    - ・ 指導の個別化  
→異なる学習方法で一定目標の達成
    - ・ 学習の個性化  
→異なる目標に向けて学習を深め、広げる
  - 協働的な学び
    - ・ 個々の長所を生かした多様な他者との協働  
→異なる考えを組み合わせたよりよい学び

##### 【Post コロナの教育活動】

- ニューノーマル(新たな常識)の定着
- 社会(学校)の変化
    - ・ ICTを基盤としたデータ駆動型の教育  
→最先端技術の効果的な活用により、多様な子どもたちの可能性を最大限に引き出す個別最適な学び
  - スポーツ界の変化
    - ・ スポーツを「つくる/はぐくむ」  
→スポーツの多様な楽しみ方・関わり方
    - ・ 「あつまり」「ともに」行い「つながる」  
→共生社会の実現
    - ・ スポーツに「誰もがアクセス」できる  
→いつでも、どこでも、だれでも  
→ゆるスポーツ

#### 【変わらないこと - よい授業を目指して -】

- 運動が苦手な子や意欲的でない子も楽しめる体育授業を！
  - ・ 子どもの実態に応じた課題設定やゲームの簡易化（人的条件、物的条件、ルール、用具）。
  - ・ 個の実態に応じた合理的配慮。
- 子どもが主体的に課題解決に取り組む体育授業を！
  - ・ ICTを活用して得た知識（自分の姿、新しい情報）を生かして思考・判断させ、技能の向上を図ったり、主体的に運動に関わろうとする態度を育成したりする。
  - ・ 子ども同士の協働、教職員や地域との対話、先哲の考えを手掛かりに考えることを通して、自分の考えを深め広げる。
- 子どもにやさしい体育授業を！
  - ・ 課題、条件、言葉を工夫し、子どもの「～したい力」を高める。

「シンプルだけど奥深い」  
授業実践を！

#### 【今後の展望】

これからの体育学習で、

- 体を動かす！（育む）→体を動かすことへの必要感をもたせる。自ら創出する主体性を育む。
- 頭を動かす！（育む）→課題解決力の定着。学びを実生活につなげるための思考力の育成。
- 心を動かす！（育む）→運動の多様な楽しみ方、かかわり方を学び、楽しさや価値を実感させる。

今年度も大勢の先生方の御協力により、研究を進めることができました。皆様に感謝申し上げます。体育科学習を通して「分かった」「できた」喜びで、子どもたちを愛顔いっぱいにすることを目指し、今後も研究を推進してまいります。

松山市小学校体育連盟研究専門部長 久良 洸二

# 令和3年度 新体カテスト

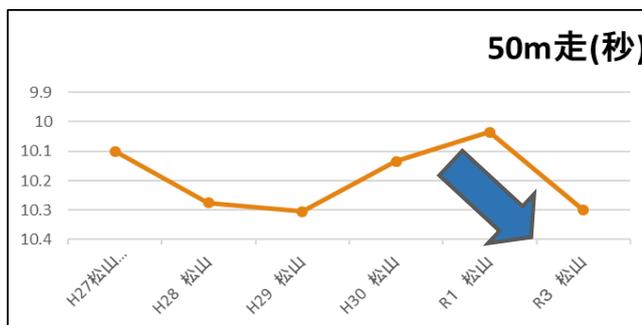
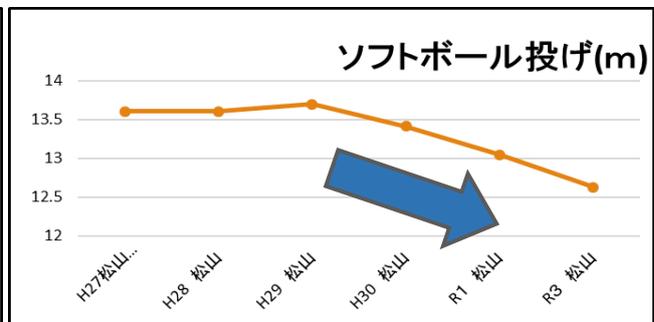
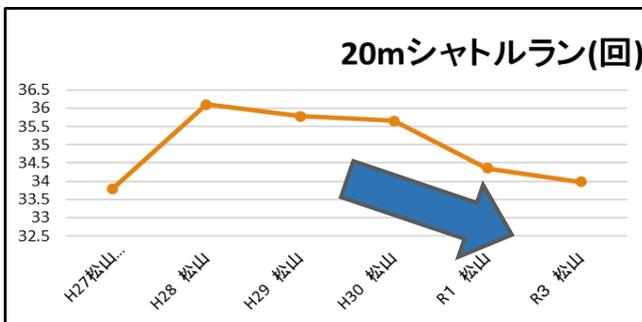
体力向上リーフレット  
松山市小学校体育連盟 体力向上専門部

今年度も子どもたちの体力向上のために御尽力いただき、ありがとうございました。

**全学年平均 5 種目で伸びています！**

## ○ 各種目全学年平均比較

全学年平均	握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(回)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ソフトボール投げ(m)
R3 松山	13.17	16.18	31.27	35.25	33.98	10.30	134.71	12.62
R1 松山	12.72	16.10	30.60	34.90	34.40	10.00	129.50	13.00



☆ 20mシャトルラン・ソフトボール投げの記録が年々低下してきています。  
☆ 一昨年度まで伸びてきていた50m走の記録も、今年度は下がりました。



## ○ IT スタジアム強化週間期間での参加率および全学級登録学校数

- ・ ITスタジアムの参加率 **98.9%**
- ・ 全学級登録学校数 **46校 / 53校**

☆ 年々、松山市の参加率が上がっています！御協力ありがとうございました。

## 来年度は

- 全学年平均点は **46点(全国平均並)** を目指します。
- パーフェクト自己新記録賞達成率は **25%(全児童数の4分の1)** を目指します。
- ITスタジアム登録 **100%**

## そのために

- ☆ 新体カテストの集計データを分析し、体育科の授業や遊びの中で身に付けさせたい動きなどを紹介します。
- ☆ 引き続き ITスタジアムへの積極的な参加を呼び掛け、おすすめの取組を紹介します。

今年度は **15.8%** でした。